

女川原子力発電所2号機 工事計画に係る説明資料 原子炉本体（本文）及び工事計画に係る説明資料 原子炉本体（添付書類）に係る説明事項について

1. はじめに

女川原子力発電所2号機の工事計画に係る説明資料 原子炉本体（本文）*1（以下「本文」という。）及び工事計画に係る説明資料 原子炉本体（添付書類）*2（以下「添付書類」という。）における記載事項について一部説明内容を整理した。

2. 説明事項

説明事項は以下の2点である。

- (1) 炉心シュラウドの差圧算出方法について（対象図書：本文*1）
- (2) 原子炉停止機能喪失における圧力 9.56MPa に相当する飽和温度 309℃の算出方法について（対象図書：添付書類*2）

3. 説明内容

- (1) 炉心シュラウドの差圧算出方法について（対象図書：本文*1）

炉心シュラウドの差圧算出においては、各部の圧力から個別に算出するのではなく、解析において発生する差圧より直接算出している。

- (2) 原子炉停止機能喪失における圧力 9.56MPa に相当する飽和温度 309℃の算出方法について（対象図書：添付書類*2）

9.56MPa[gage]（9.66MPa[abs]）の飽和温度については、蒸気表に記載されている9.6MPa[abs]および9.7MPa[abs]の飽和温度を内挿し、約309℃を算出した。

1999日本機械学会蒸気表
表2-5 飽和表（圧力基準）

圧力 Pressure MPa <i>p</i>	温度 Temp. ℃ <i>t</i>
8.5	299.27
8.6	300.10
~~~~~	
9.5	307.25
9.6	308.01
9.7	308.77
9.8	309.52

*1：02-工-A-02-0001_改1 工事計画に係る説明資料 原子炉本体（本文）

*2：02-工-B-02-0001_改2 工事計画に係る説明資料 原子炉本体（添付書類）